

まつしん

景況レポート

CONTENTS

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

業種別の業況

⑦ ⑧

経済指標

⑨ ⑩

特別調査

「平成24年の経営見通し」



ナイスコミュニケーション

二本松信用金庫

調 査 要 綱

1. 調査時期 2011年12月初旬
2. 調査対象期間 2011年10～12月期（実績）
2012年1～3月期（予想）
3. 調査方法 当金庫職員による聴き取りおよび留め置き調査
4. 調査対象 当金庫取引先事業所
5. 調査対象企業数・有効回答数等の内容
















区 分	調査対象企業数	有効回答数	有効回答率(%)
製 造 業	61	61	100.0%
小 売 業	70	68	97.1%
サ ー ビ ス 業	53	53	100.0%
建 設 業	48	48	100.0%
合 計 (総 合)	232	230	99.1%

6. 分析の方法

この調査は、各質問項目に企業の総回答数に対する「良い（増加等）」および「やや良い（やや増加等）」と回答した企業の割合と、「やや悪い（やや減少等）」および「悪い（減少等）」と回答した企業の割合との差D Iを中心に分析を行っています。

※ D I（業況判断）＝「良い・やや良い」－「悪い・やや悪い」企業数構成比、％
傾向値は4期間2段階の移動平均法で算出した数値です。
＝（4期前～前期までの合計＋3期前～今期までの合計）÷8

概 況(総合)

区 分	2011年 7月～9月	2011年 10月～12月	2012年 1月～3月予想	概 要 (総 合)
総 合				<p>今期の業況判断D I値は▲16.1となっており全期のD I値（▲19.1）から3.0ポイント改善し、前期予想D I値（▲30.4）と比べても14.3ポイント好転する結果となりました。主要指標D I値である資金繰りについては前期の値から改善したものの、売上額、収益については悪化する結果となりました。</p> <p>今期の特徴として挙げられるのが、前期大幅に改善となった建設業のD I値がさらに改善している点です。その他の業種については前回のD I値から大きく変動した業種はありませんでした。</p> <p>来期の予想業況判断D I値は、今期と比較すると例年通り1～3月の調査では季節的要因が大きくサービス業を除きD I値が▲27.4と今期と比べ11.3ポイント悪化する予想となっています。ただし、今年度の業況判断傾向値を含め複数の数値がプラスへ向かっており、前年度と比べ季節的要因の影響が緩和されるのではないかと予想されます。また主要指標D I値の3項目についても大幅に悪化するとの予想をしています。</p>
製 造 業				
小 売 業				
サ ー ビ ス 業				
建 設 業				

（このお天気マークは、景気指標を総合判断したものです。）

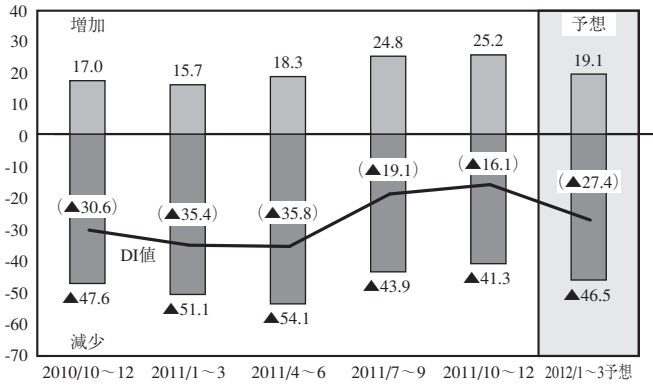
指数 31以上 21～30 10～20 9～-9 -10～-20 -21～-30 -31以下
好調←         →低調

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/1~3月	2010/4~6	2010/7~9月	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
業況判断	▲55.5	▲41.4	▲31.1	▲30.6	▲35.4	▲35.8	▲19.1	(▲30.4) ▲16.1	▲27.4

●業況判断



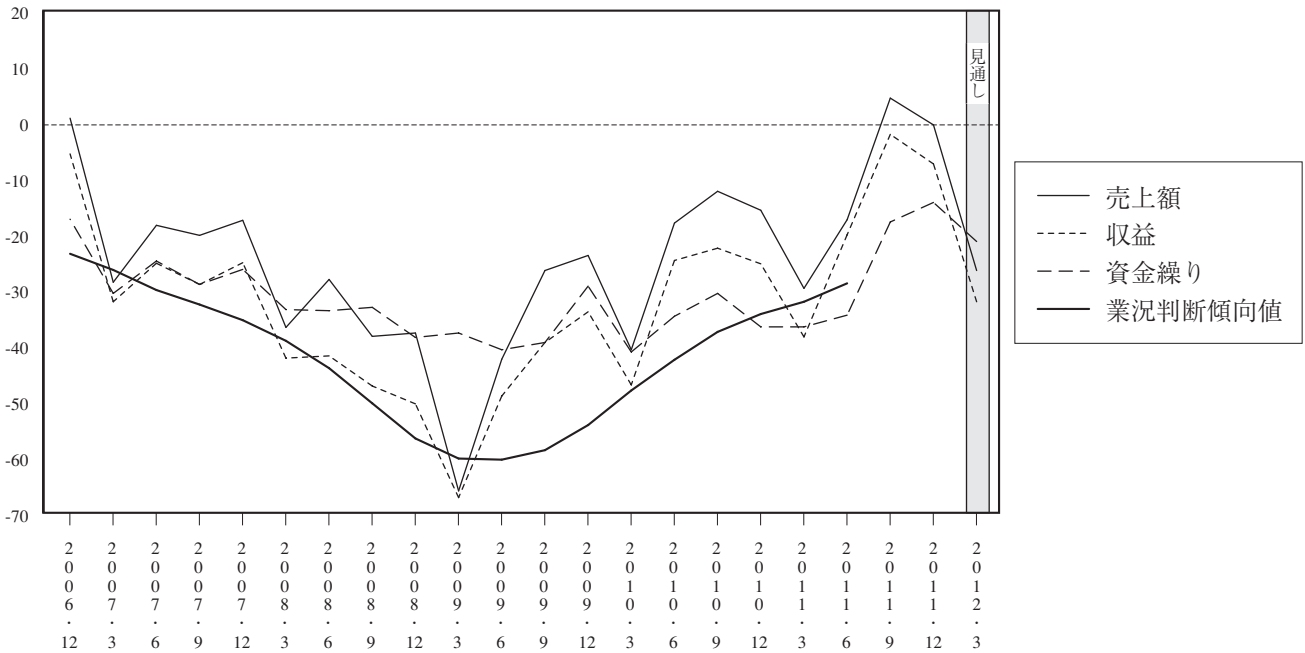
●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

[前期と比べて]

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
売上額	▲15.3	▲29.3	▲17.0	4.8	(▲17.8) 0.0	▲26.1
収益	▲24.9	▲38.0	▲19.7	▲1.7	(▲22.6) ▲7.0	▲31.7
資金繰り	▲36.2	▲36.2	▲34.1	▲17.4	(▲24.8) ▲13.9	▲20.9
業況判断 傾向値	▲33.9	▲31.7	▲28.4			

●指標の推移状況 (DI値)



●経営上の問題点

(単位：%、複数回答)

順位	2011年 7月~9月	2011年 10月~12月
1	売上の停滞・減少 55.2	売上の停滞・減少 50.0
2	利幅の縮小 33.0	利幅の縮小 26.1
3	同業者間の競争の激化 22.6	同業者間の競争の激化 24.8
4	大企業との競争 12.2	大企業との競争 15.2
5	人手不足 10.0	人手不足 12.6

・企業数割合(上位5項目)

●当面の重点経営施策

(単位：%、複数回答)

順位	2011年 7月~9月	2011年 10月~12月
1	経費を節減 63.5	経費を節減 60.4
2	販路を広げる 29.1	販路を広げる 33.0
3	人材を確保する 17.0	人材を確保する 16.1
4	情報力強化 15.2	技術力を強化 14.8
5	技術力を強化 13.0	品揃え改善 13.0

・企業数割合(上位5項目)

製造業

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
業況判断	▲11.3	▲16.1	▲47.6	▲13.1	(▲23.0) ▲14.8	▲23.0

●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
設備の水準	▲8.1	▲8.1	▲1.6	▲21.3	(▲21.3) ▲8.2	▲4.9
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
	29.5%			19.7%		

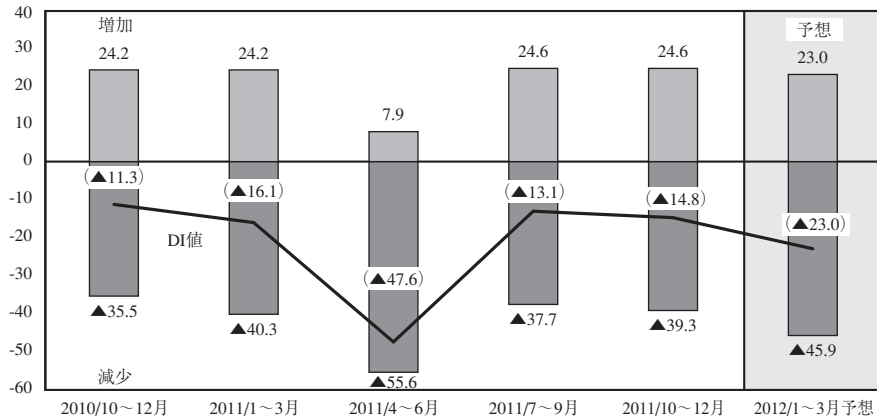
●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

[前期と比べて]

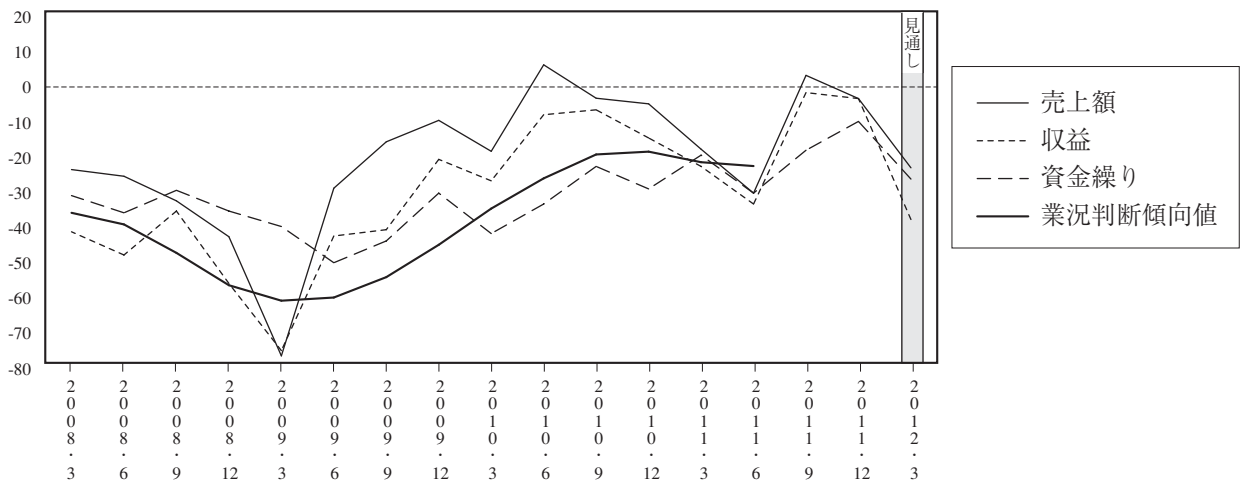
カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
売上額	▲4.8	▲17.7	▲30.2	3.3	(▲13.1) ▲3.3	▲23.0
収益	▲14.5	▲22.6	▲33.3	▲1.6	(▲21.3) ▲3.3	▲37.7
資金繰り	▲29.0	▲19.4	▲30.2	▲18.0	(▲26.2) ▲9.8	▲26.2

●業況判断



●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DI値は▲14.8となっており、前期のDI値(▲13.1)から1.7ポイントとわずかながら悪化し、前期予想DI値(▲23.0)と比べると8.2ポイント上回る結果となりました。主要指標DI値である3項目については3項目とも大幅に悪化するものと予想されていましたが、10ポイント以上悪化する項目はありませんでした。設備投資した企業割合は29.5%となっており内訳の中で多かった回答は、「機械・設備の新・増設」「機械・設備の更改」となっています。

来期の予想業況判断DI値は▲23.0と今期と比べ8.2ポイント悪化し、主要指標DI値である3項目については大幅に悪化する予想をしています。雇用面の動きでは、今期と比べ残業時間が減少し、人手についても過不足のない適正値になるとの予想をしています。

小 売 業

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
業況判断	▲50.0	▲53.7	▲43.5	▲42.0	(▲58.0) ▲44.1	▲64.7

●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
設備の水準	▲20.6	▲20.9	▲13.0	▲20.3	(▲20.3) ▲27.9	▲22.1
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
	17.6%			13.2%		

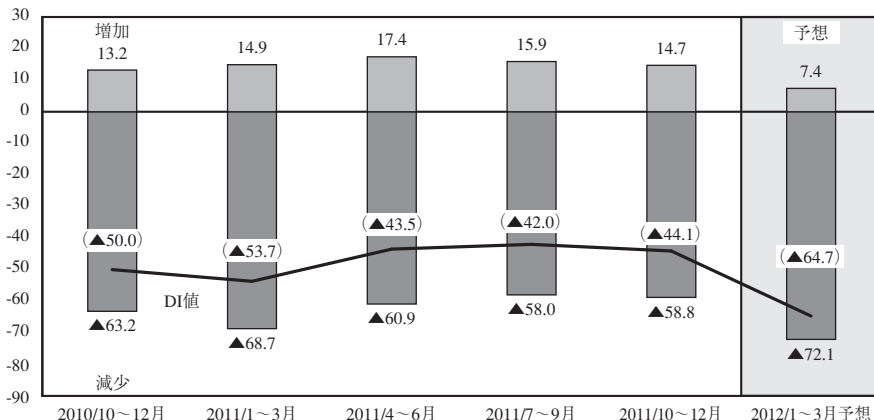
●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

[前期と比べて]

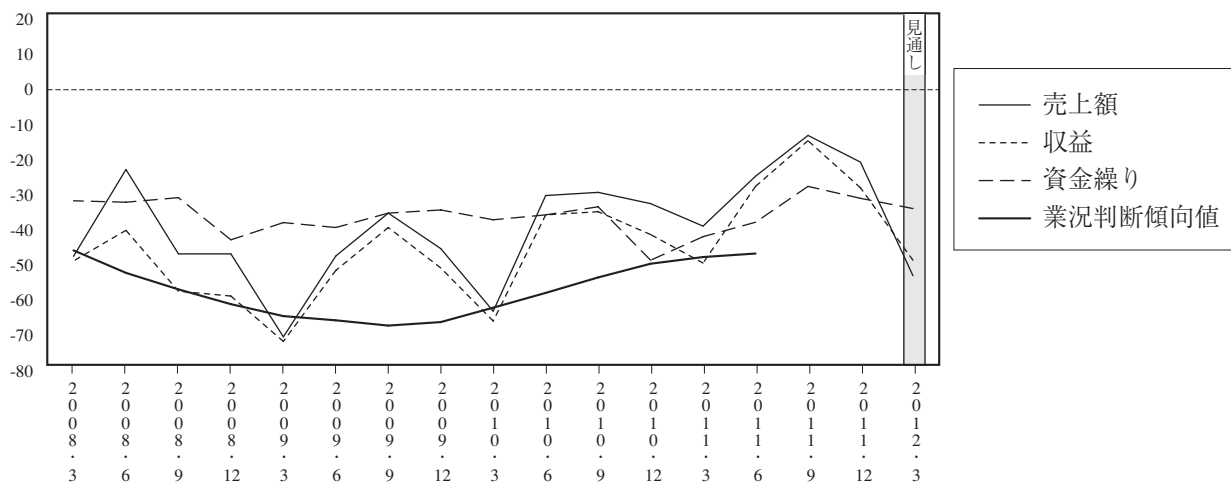
カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
売上額	▲32.4	▲38.8	▲24.6	▲13.0	(▲36.2) ▲20.6	▲52.9
収 益	▲41.2	▲49.3	▲27.5	▲14.5	(▲34.8) ▲27.9	▲48.5
資金繰り	▲48.5	▲41.8	▲37.7	▲27.5	(▲34.8) ▲30.9	▲33.8

●業況判断



●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DI値は▲44.1となっており、前期のDI値(▲42.0)から2.1ポイントと小幅ながら悪化となり、前期予想DI値(▲58.0)と比べると13.9ポイント上回る結果となりました。主要指標DI値である3項目について、3項目とも前期の値と比べると悪化していますが、前期予想の値ほどの悪化とはなりません。設備の状況については適正から不足を感じており、設備投資を行った企業は17.6%となっています。

来期の予想業況判断DI値は▲64.7と今期と比べ20.6ポイントと大幅に悪化し、主要指標DI値である3項目については売上額・収益については大幅に悪化する予想をしています。設備の水準については▲22.1と不足するとの予想をしており、来期設備投資予定のある企業割合は13.2%となっています。

サービス業

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
業況判断	▲44.2	▲41.5	▲49.0	▲38.5	(▲40.4)	▲28.3

●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
設備の水準	▲25.0	▲17.0	▲17.6	▲15.4	(▲11.5)	▲17.0
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
	26.4%			34.0%		

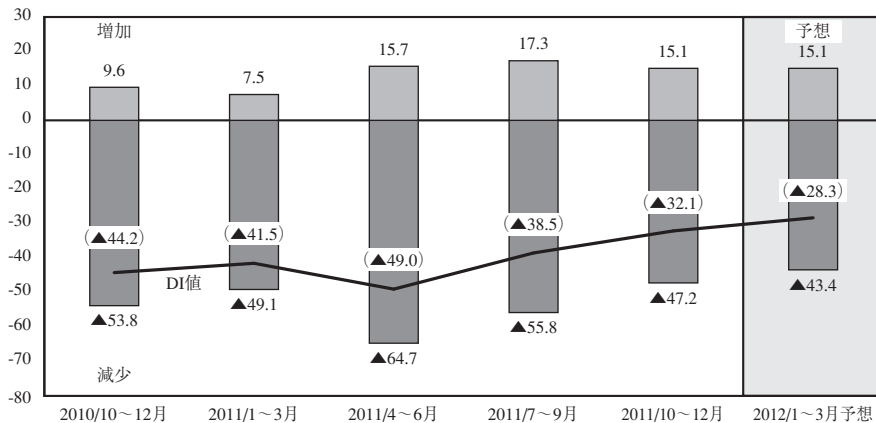
●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

[前期と比べて]

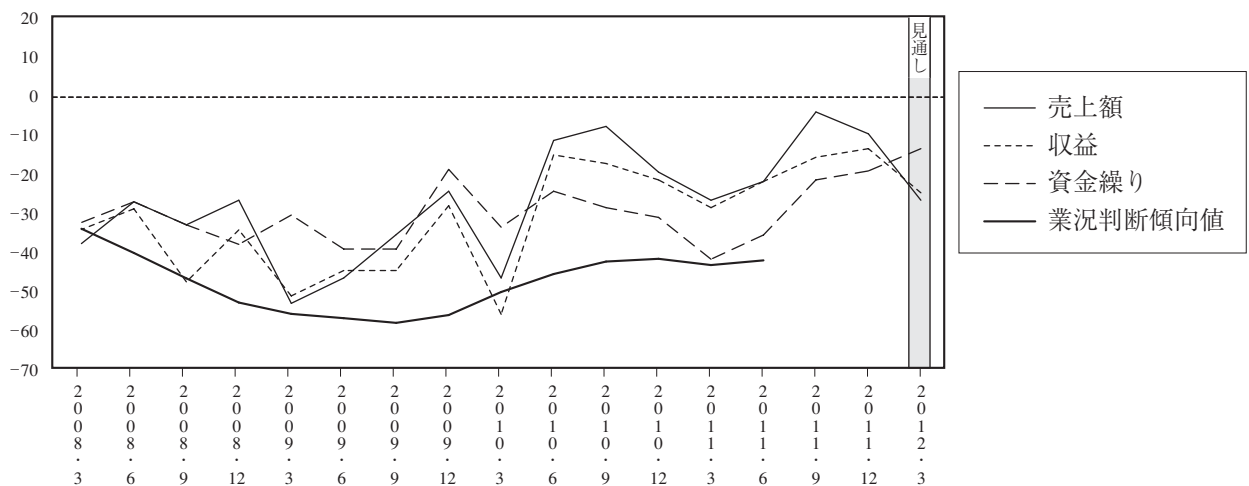
カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
売上額	▲19.2	▲26.4	▲21.6	▲3.8	(▲25.0)	▲26.4
収益	▲21.2	▲28.3	▲21.6	▲15.4	(▲26.9)	▲24.5
資金繰り	▲30.8	▲41.5	▲35.3	▲21.2	(▲25.0)	▲13.2

●業況判断



●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DI値は▲32.1となっており、前期のDI値(▲38.5)から6.4ポイント改善となり、前期予想判断DI値(▲40.4)と比べると8.3ポイント上回る結果となりました。主要指標DI値である3項目については、売上額は前期の値から悪化となりましたが収益・資金繰りについては改善する結果となりました。雇用面の動きでは前期と比べ残業時間が減少傾向にあります。人手については不足傾向にあるとの結果になっています。

来期の予想業況判断DI値は▲28.3と今期と比べ3.8ポイント改善し、主要指標DI値である3項目については売上額・収益とも大幅な悪化を予想していますが、資金繰りについてはわずかに改善するとの予想をしています。来期の設備水準については▲17.0と不足するとの予想をし、来期設備投資予定のある企業割合は34.0%となっております。また、内訳で多かった回答は「車両」への設備投資となっています。

建設業

●業況判断 DI(「良い」-「悪い」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
業況判断	▲12.8	▲27.7	6.5	27.1	(10.4) 39.6	20.8

●設備投資 DI(「過剰」-「不足」社数構成比、%)

カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
設備の水準	▲10.6	▲17.0	▲2.2	▲14.6	(▲18.8) ▲14.6	▲16.7
設備投資した企業割合				設備投資予定のある企業割合		
	33.3%			22.9%		

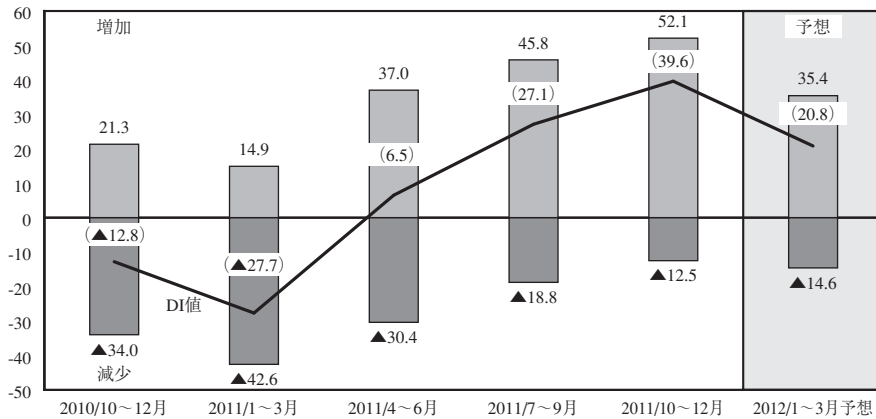
●主要指標 DI(「増加・上昇」-「減少・下降」社数構成比、%)

[前期と比べて]

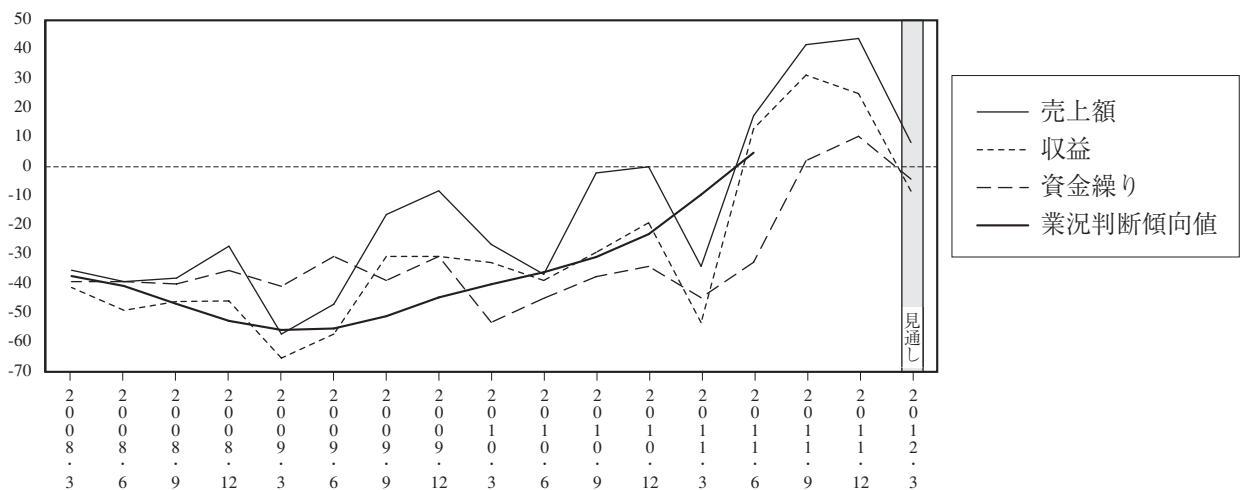
カッコ内は前回調査時予想

	2010/10~12月	2011/1~3月	2011/4~6月	2011/7~9月	2011/10~12月	2012/1~3月予想
売上額	0.0	▲34.0	17.4	41.7	(10.4) 43.8	8.3
収益	▲19.1	▲53.2	13.0	31.3	(▲2.1) 25.0	▲8.3
資金繰り	▲34.0	▲44.7	▲32.6	2.1	(▲8.3) 10.4	▲4.2

●業況判断



●指標の推移状況(DI値)



今期の業況判断DI値は39.6となっており、大幅に改善した前期のDI値(27.1)からさらに12.5ポイント改善となり、前期予想判断DI値(10.4)と比べると29.2ポイント上回る結果となりました。主要指標DI値である3項目については、売上額・資金繰りは前期DI値よりさらに改善、収益についてはわずかに悪化となりましたが前期予想判断DI値と比べると3項目とも大幅に上回る結果となりました。雇用面の動きについて前期と比べ残業時間が増加し、人手については大幅に不足している傾向となっています。

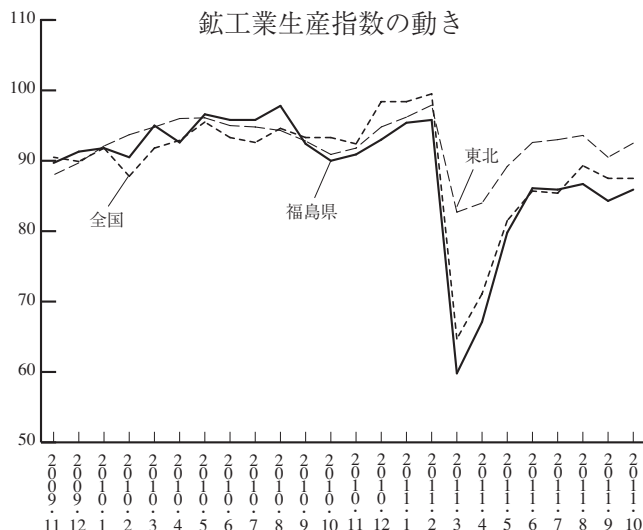
来期の業況判断DI値は20.8と今期と比べ18.8ポイント悪化するものと予想しており、主要指標DI値である3項目についても大幅に悪化するとの予想をしています。雇用面の動きについては若干の残業時間の増加と、今期同様人手の大幅な不足が予想されています。

経 済 指 標

鉱工業生産指数（季節調整済）

平成17年=100

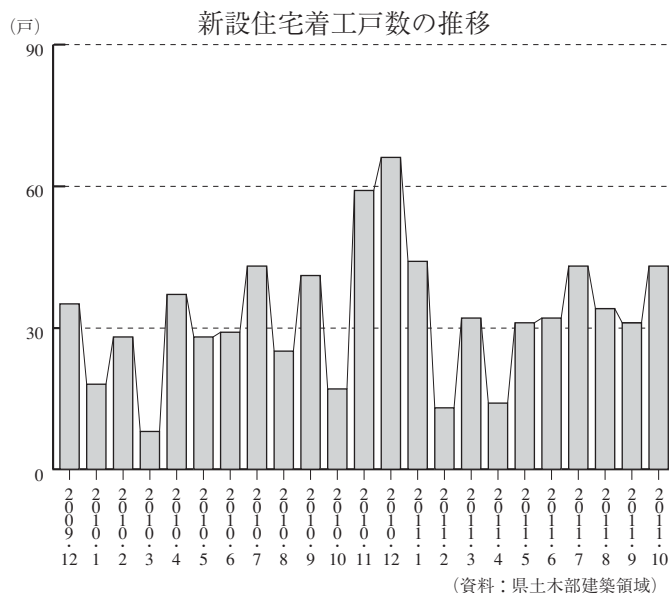
	福島県	東北	全国
2010年 5月	96.6	95.5	96.1
6	95.8	93.3	95.0
7	95.8	92.6	94.8
8	97.8	94.6	94.3
9	92.4	93.3	92.8
10	90.0	93.3	90.9
11	90.9	92.4	91.8
12	93.0	98.4	94.8
2011年 1月	95.4	98.4	96.2
2	95.8	99.5	97.9
3	59.8	64.7	82.7
4	67.1	71.1	84.0
5	79.8	81.5	89.2
6	86.1	85.7	92.6
7	85.9	85.4	93.0
8	86.7	89.3	93.6
9	84.3	87.5	90.5
10	85.9	87.5	92.5



安達地方新設住宅着工戸数

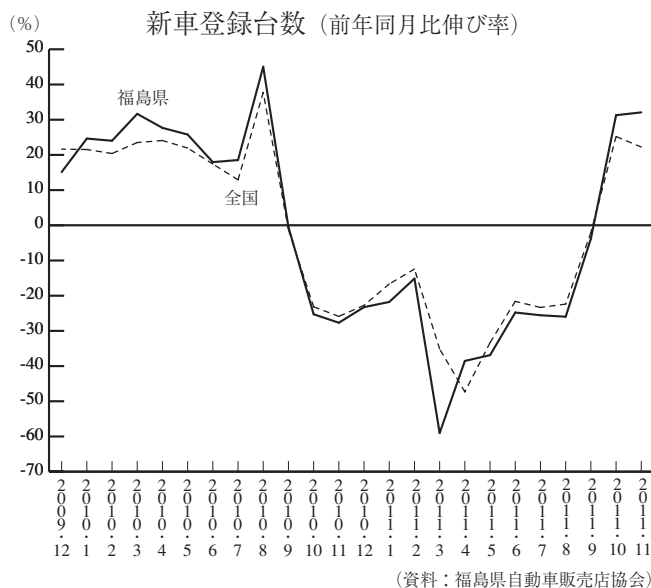
(単位：戸)

	二本松市	本宮市	安達郡 (大玉村)	合計
2010年 3月	4	3	1	8
4	30	5	2	37
5	12	13	3	28
6	13	10	6	29
7	8	16	19	43
8	11	13	1	25
9	18	13	10	41
10	8	6	3	17
11	30	21	8	59
12	18	42	6	66
2011年 1月	26	13	5	44
2	4	4	5	13
3	19	10	3	32
4	8	4	2	14
5	23	8	0	31
6	23	5	4	32
7	10	24	9	43
8	23	9	2	34
9	17	13	1	31
10	10	31	2	43



新車登録台数（乗用車・トラック・バス・軽自動車含む）

	福島県		全国	
	台数	前年比%	台数	前年比%
2010年 4月	5,904	27.7	352,465	24.1
5	5,731	25.8	356,148	22.0
6	7,203	17.9	448,831	17.4
7	7,737	18.5	486,606	12.9
8	6,861	45.1	424,986	37.7
9	7,567	-0.5	471,954	-1.2
10	5,010	-25.3	304,328	-23.2
11	5,265	-27.7	323,600	-25.9
12	4,167	-23.2	287,851	-22.7
2011年 1月	5,045	-21.8	305,496	-16.7
2	6,186	-15.1	401,288	-12.4
3	4,738	-59.0	437,599	-35.1
4	3,629	-38.5	185,673	-47.3
5	3,617	-36.9	237,361	-33.4
6	5,418	-24.8	351,828	-21.6
7	5,760	-25.6	373,052	-23.3
8	5,079	-26.0	329,835	-22.4
9	7,277	-3.8	462,190	-2.1
10	6,577	31.3	381,103	25.2
11	6,954	32.1	395,564	22.2

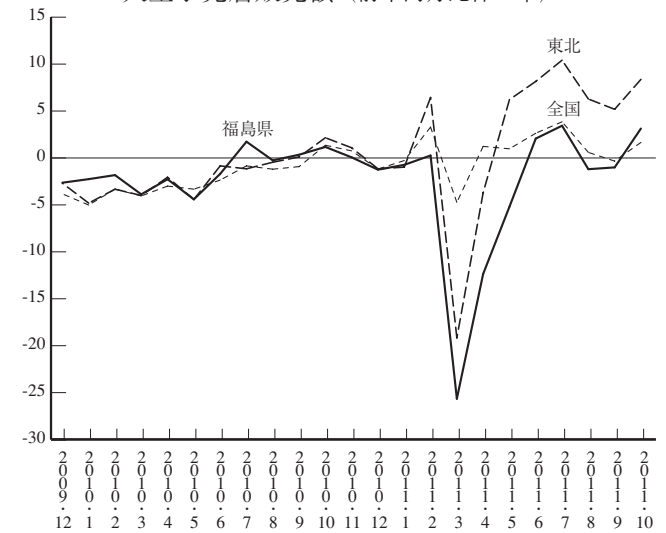


福島県大型小売店販売額

(単位：百万円)

	福島県		全国		東北	
	百万円	前年同月比	十億円	前年同月比	百万円	前年同月比
2010年7月	18,876	1.7	1,719	-0.9	97,178	-1.2
8	19,137	-0.3	1,549	-1.3	100,759	-0.5
9	17,345	0.3	1,478	-1.0	89,331	0.0
10	18,109	1.1	1,580	1.3	92,285	2.1
11	18,028	0.0	1,632	0.7	92,982	1.0
12	22,892	-1.3	2,043	-1.3	114,180	-1.2
2011年1月	19,704	-0.8	1,708	-0.4	103,070	-1.1
2	16,613	0.2	1,446	3.2	90,591	6.4
3	13,847	-25.7	1,507	-4.8	75,482	-19.2
4	15,813	-12.4	1,565	1.2	89,595	-3.8
5	17,523	-5.3	1,577	0.9	98,021	6.1
6	17,869	2.0	1,603	2.6	99,187	8.1
7	19,511	3.4	1,784	3.8	107,223	10.3
8	18,894	-1.3	1,557	0.5	107,021	6.2
9	17,157	-1.1	1,472	-0.4	93,899	5.1
10	18,664	3.1	1,605	1.6	99,943	8.3

大型小売店販売額 (前年同月比伸び率)



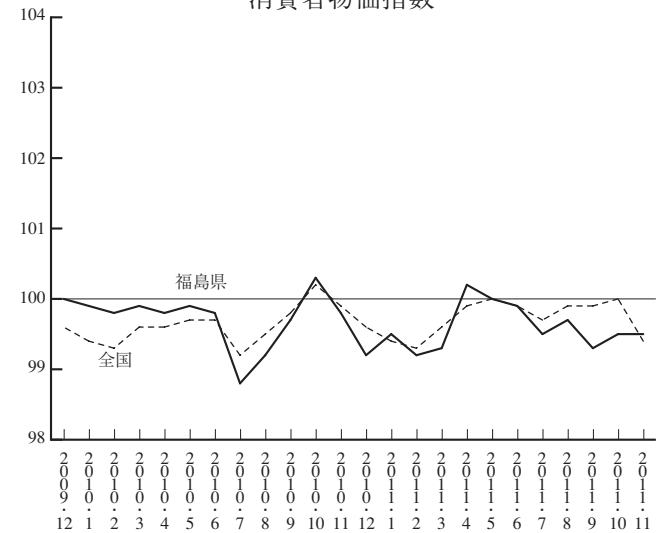
(資料：東北経済産業局)

消費者物価指数

平成17年=100

	福島県			全国
	指数	前年比	前月比	指数
2010年5月	99.9	-1.2	0.1	99.7
6	99.8	-1.1	-0.1	99.7
7	98.8	-1.6	-1.0	99.2
8	99.2	-1.5	0.4	99.5
9	99.7	-1.6	0.5	99.8
10	100.3	-0.4	0.6	100.2
11	99.8	-0.5	-0.5	99.9
12	99.2	-0.8	-0.6	99.6
2011年1月	99.5	-0.4	0.3	99.4
2	99.2	-0.6	-0.3	99.3
3	99.3	-0.6	0.1	99.6
4	100.2	0.4	0.9	99.9
5	100.0	0.1	-0.2	100.0
6	99.9	0.1	-0.1	99.9
7	99.5	0.7	-0.4	99.7
8	99.7	0.5	0.2	99.9
9	99.3	-0.4	-0.4	99.9
10	99.5	-0.8	0.2	100.0
11	99.5	-0.3	0.0	99.4

消費者物価指数



(資料：情報統計領域)

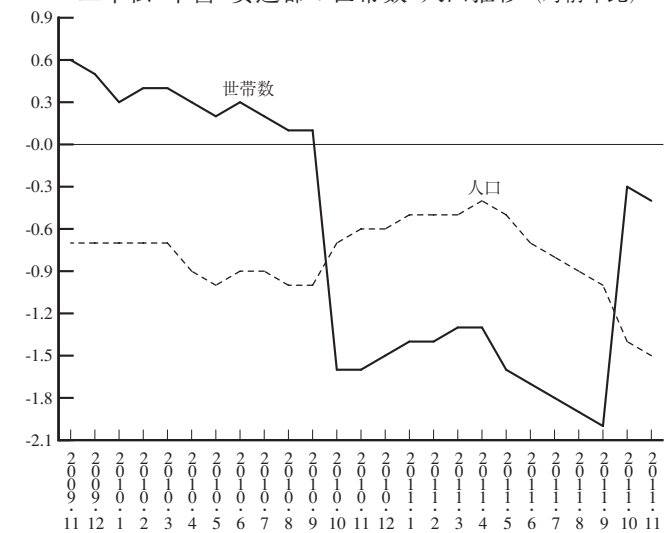
安達地方の世帯数・人口調べ

2011年11月1日現在

区分	世帯数	対2010年10月国勢調査				1世帯当たり平均人口
		増減		増減率		
		増	減	増	減	
二本松市	18,187	▲159	▲0.87	▲206	▲1.13	3.22
本宮市	9,575	49	0.51	27	0.28	3.26
安達郡大玉村	2,312	63	2.72	54	2.34	3.73
総合計	30,074	▲47	▲0.16	▲125	▲0.42	3.27

区分	人口	対2010年10月国勢調査				男女別内訳	
		増減		増減率		男	女
		増	減	増	減		
二本松市	58,624	▲1,247	▲2.13	▲1,221	▲2.08	28,458	30,166
本宮市	31,202	▲287	▲0.92	▲310	▲0.99	15,240	15,962
安達郡大玉村	8,627	53	0.61	45	0.52	4,245	4,382
総合計	98,453	▲1,481	▲1.50	▲1,486	▲1.51	47,943	50,510

二本松・本宮・安達郡の世帯数・人口推移 (対前年比)



(資料：情報統計領域)

まつしん景況レポート 特別調査 「平成24年の経営見通し」

問1 貴社では、平成24年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

	製造業 61先	小売業 68先	サービス業 53先	建設業 48先	全体 230先
1. 非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.4%
2. 良い	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.9%
3. やや良い	8.2%	7.5%	5.7%	8.5%	7.5%
4. 普通	16.4%	19.4%	13.2%	34.0%	20.2%
5. やや悪い	39.3%	35.8%	45.3%	19.1%	35.5%
6. 悪い	26.2%	23.9%	28.3%	25.5%	25.9%
7. 非常に悪い	9.8%	13.4%	7.5%	6.4%	9.6%

問2 貴社では、平成24年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全体
1. 非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2. 良い	3.3%	1.5%	1.9%	6.4%	3.1%
3. やや良い	21.3%	9.0%	9.4%	29.8%	16.7%
4. 普通	29.5%	25.4%	24.5%	38.3%	28.9%
5. やや悪い	31.1%	37.3%	43.4%	12.8%	32.0%
6. 悪い	9.8%	20.9%	15.1%	12.8%	14.9%
7. 非常に悪い	4.9%	6.0%	5.7%	0.0%	4.4%

問3 平成24年において貴社の売上額の伸び率は、平成23年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全体
1. 30%以上の増加	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.4%
2. 20～29%の増加	1.7%	0.0%	1.9%	8.9%	2.7%
3. 10～19%の増加	13.3%	4.4%	3.8%	8.9%	7.5%
4. 10%未満の増加	16.7%	16.2%	24.5%	15.6%	18.1%
5. 変わらない	23.3%	23.5%	18.9%	40.0%	25.7%
6. 10%未満の減少	31.7%	26.5%	30.2%	11.1%	25.7%
7. 10～19%の減少	6.7%	19.1%	13.2%	4.4%	11.5%
8. 20～29%の減少	5.0%	7.4%	5.7%	4.4%	5.8%
9. 30%以上の減少	1.7%	2.9%	1.9%	4.4%	2.7%

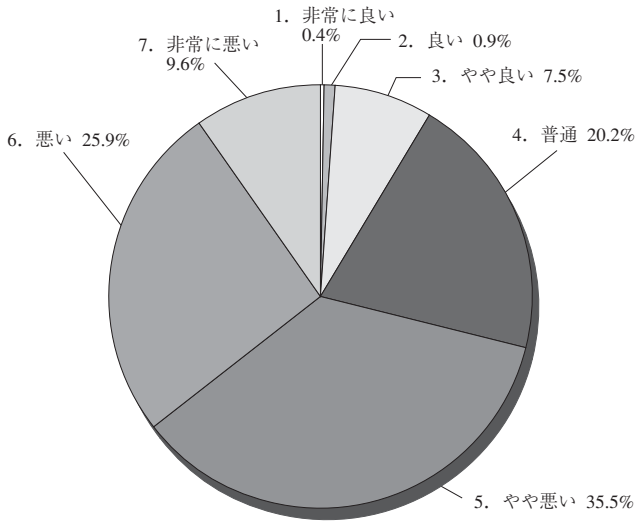
問4 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全体
1. すでに上向いている	16.7%	10.6%	11.8%	35.6%	17.6%
2. 6ヶ月以内	21.7%	3.0%	5.9%	4.4%	9.0%
3. 1年後	11.7%	16.7%	11.8%	20.0%	14.9%
4. 2年後	8.3%	9.1%	9.8%	4.4%	8.1%
5. 3年後	10.0%	6.1%	13.7%	8.9%	9.5%
6. 3年超	10.0%	10.6%	9.8%	4.4%	9.0%
7. 業況改善の見通しは立たない	21.7%	43.9%	37.3%	22.2%	32.0%

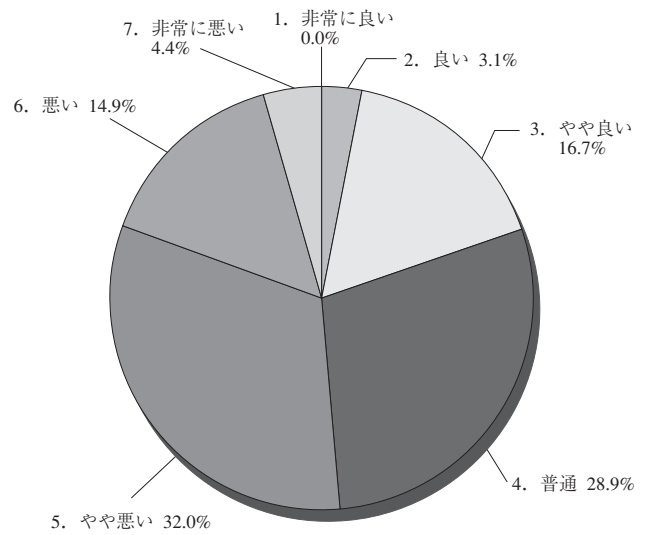
問5 貴社の事業展開上（売上げ・収益の増加などに向けて）、今後の成長・拡大を期待したいのはどのような分野ですか。次の1～9の中から最大3つまでお答えください。なお、特にないという方は、10を選択してください。

	製造業	小売業	サービス業	建設業	全体
1. 環境・エネルギー	41.0%	36.8%	30.2%	56.3%	40.4%
2. 介護・医療	11.5%	14.7%	28.3%	18.8%	17.8%
3. 健康産業（食品、機器など）	6.6%	17.6%	15.1%	4.2%	11.3%
4. 海外市場（海外展開、輸出など）	16.4%	1.5%	0.0%	2.1%	5.2%
5. 外国人向けビジネス（国内需要向け）	1.6%	1.5%	1.9%	0.0%	1.3%
6. IT関連（情報通信）	16.4%	11.8%	9.4%	10.4%	12.2%
7. 農林水産業	11.5%	17.6%	20.8%	0.0%	13.0%
8. 地域活性化・町おこし	16.4%	50.0%	54.7%	43.8%	40.9%
9. その他	6.6%	2.9%	1.9%	4.2%	3.9%
10. 特にない	26.2%	20.6%	17.0%	29.2%	23.0%

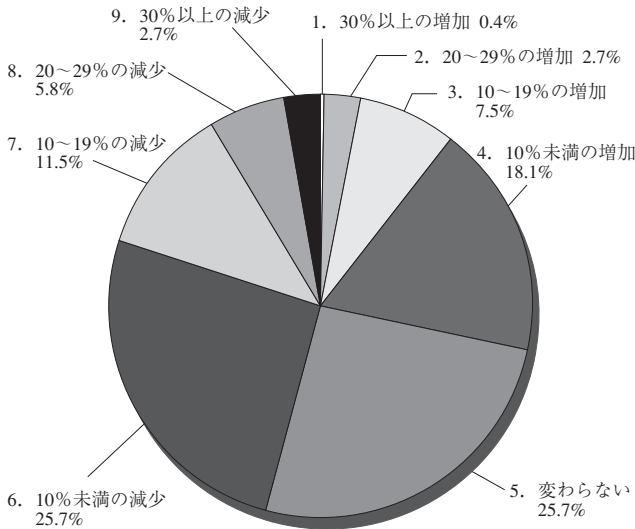
問1 平成24年の日本の景気見通し



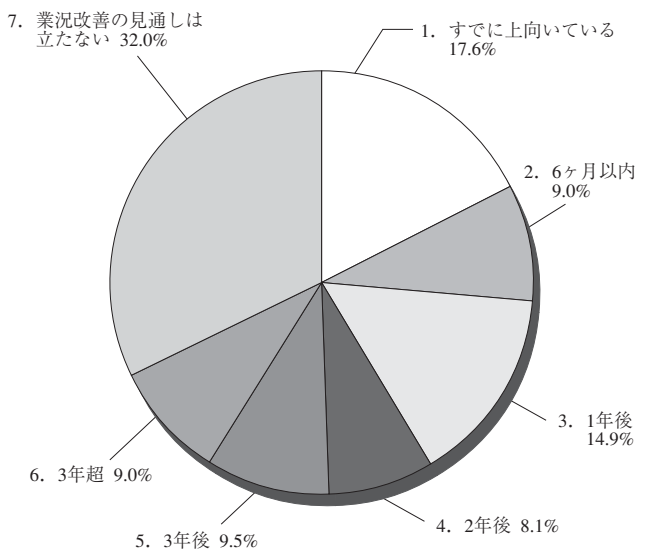
問2 平成24年の自社の業況見通し



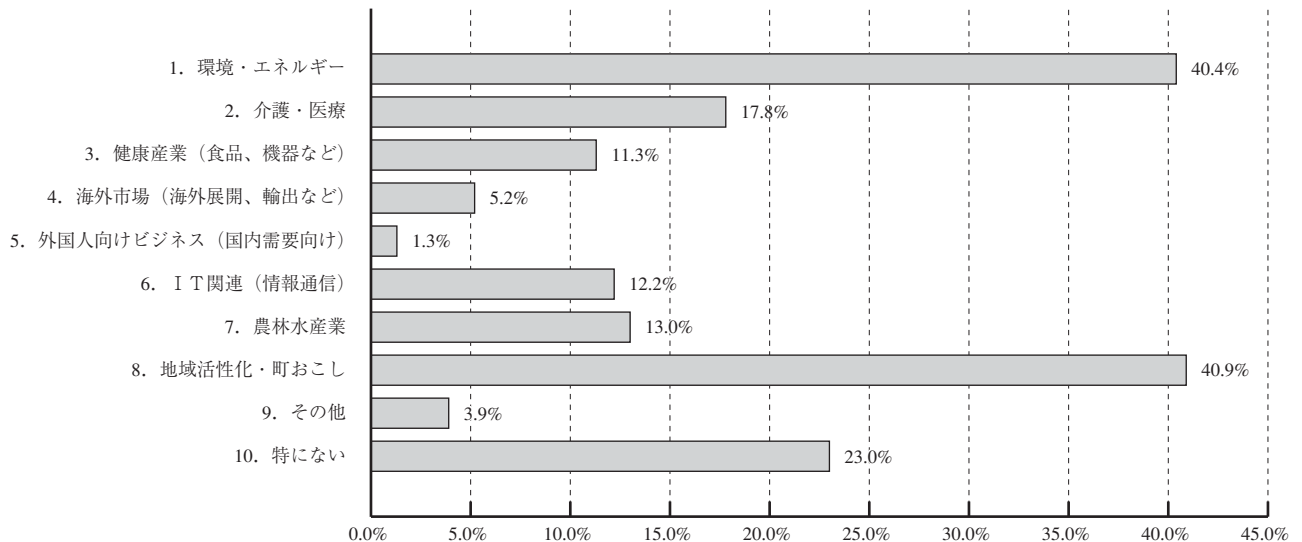
問3 自社の売上額伸び率の見通し



問4 自社の業況が上向く転換点



問5 今後の成長・拡大を期待する分野



(複数回答)

まつしんサンデー相談会

住宅ローン

各種ローン

資産運用

開催日

2月19日(日)

3月11日(日)

開催店舗

・金色支店・安達支店・本宮支店

・金色支店・安達支店・本宮支店

※午前9時から午後3時まで開催いたします。
ご予約のない方も、どうぞお気軽にご来店ください。

ご好評につき
追加発売

まつしん

傷害保険付定期積金

期間 平成23年12月1日(木)～平成24年2月29日(水)

「あんしん」もいっしょに積み立て。

お子様やお孫さんの教育資金に！ リフォーム資金に！ 老後の資金に！
(ご自分のライフプランに合わせて夢の実現のために、毎月コツコツ積み立てましょう。)

- ・募集金額：5年(60回)4億円 10年(120回)1億円
- ・保険料の負担はございません。(保険料は信金中央金庫が負担いたします。)

※なお、お取扱期間内であっても、募集契約額に達した場合には、お取扱を終了させていただきます。
※詳しいお問合せは、まつしんの各営業店窓口または融資渉外担当者にお尋ねください。

お申し込み・お問い合わせはお近くのまつしんへ

本店営業部 ☎0243(23)1215 岩代支店 ☎0243(55)2233
根崎支店 ☎0243(23)0022 東和支店 ☎0243(46)2104
金色支店 ☎0243(23)0880 安達支店 ☎0243(23)3456
本宮支店 ☎0243(33)2159

まつしん景況レポート No.105

- 発行／二本松信用金庫
〒964-0807 福島県二本松市金色久保227番地9
- 発行年月日／2012年1月
- 編集／経営企画部 ☎(0243)23-3696
- <http://www.matsushin.jp>